



photo01

今回よりどのようにIKEAの家具を使ったかレポートしたいと思います。まずは2階のキッチン・リビング。建物がとても小さいので出来る限り空間が大きく見えるように間仕切りも無く、レンジフードも邪魔なので取ってしまいました。(IHコンロなので壁付の換気扇で十分。)(photo01)

通常は特注家具としてキッチンも設計しますが、我が家ではIKEAのキッチン(FAKTUM)を入れました。大きさ、面材、カウンター、シンク等々自由に選べます。写真のようにステンレスのカウンターと扉を採用。扉や引き出しは乱暴に扱ってもちゃんとゆっくり閉まります。(ファインモーション機構付き)組み立てはすべて家族で行い、電気・給排水設備等は現場の職人さんをお願いしました。カウンターはそのままの大きさを送られてくるので、2階のキッチンの場合は搬入経路など注意が必要です。(photo02)

リビングと一体となったキッチンなので、バックセット(冷蔵庫も)は引戸ですべて隠れるように考えました。引戸も特注だと高いので、クローゼット用の引戸(PAX)を利用しています。(巾1m50cmと2mのもの)。これは大きさが決まっているので、それに合わせて壁の位置を決めています。(余った部分は洗面室側から使う収納にしています。)棚は引戸で隠れるので最も安価な白いFAKTUMを入れ、収納用に収納ボックス(SNALIS)を使ったりしています。(photo03)



photo02

ダイニングテーブルは市販のパイン集成材に内装と同じ色を塗装して、VIKA用の脚(MOLIDEN)を取り付けました。椅子はTOBIAS。横にはパソコンコーナーを設け、このカウンターもダイニングテーブルと同じようにして、脚(CURRY)を取り付けました。カウンターは2つに分割されていて、そのうちの1つはエクステンションテーブルにもなります。市販の集成材を使うことにより、大きさが自由に造れるのでこんなこともできます。反対側には収納棚EFFEKTIVがあります。(photo04)



photo03

リビングのソファは白のKLIPPAN。シンプルなデザインが空間にも合い、ブルーのクッション(GRANAT)や観葉植物も映えます。テーブルはLACK。(photo05)



photo05



photo04

TV台は私が設計して大工さんに造ってもらいました。中の収納にはKASSETT。当然設計の時から大きさは調査済みなのでピッタリ納まります。TVは後ろの木製ルーバーを利用して壁掛けにしています。配線類はルーバーの間に隠せるので目立ちません。(photo06)



photo06